

12

事 務 連 絡

平成23年4月22日

各都道府県・指定都市教育委員会

スクールカウンセラー等活用事業 御担当者 殿

文部科学省初等中等教育局児童生徒課

岩手県へのスクールカウンセラー緊急支援派遣における雇用条件等の詳細
並びに、宮城県へのスクールカウンセラーの緊急支援派遣協力依頼について

いつもお世話になっております。

標記の件について、岩手県教育委員会から、雇用の条件等詳細（別紙参照）についての連絡がありましたのでお伝えいたします。

また、この度、宮城県教育庁から文部科学省に、スクールカウンセラーの派遣について別紙の通り要望がありました。

については、岩手県への派遣と同様、5月9日（月）からの25名のスクールカウンセラー派遣要請に対し、応ずることができるスクールカウンセラーを募集しております。

そこで、各都道府県・指定都市教育委員会におかれましては、それぞれの実情に応じ、各都道府県の臨床心理士会と連携の上、募集に応ずることができるスクールカウンセラーを把握した上で、その氏名・連絡先（まずは、5月9日からの第1週、第2週に応ずる方のみで結構です）をお教えいただきますよう何卒よろしく願いいたします。

なお、ご多忙中恐縮ですが、宮城県教育委員会と個々のスクールカウンセラーとの連絡調整等の都合上できる限り早くご回答の連絡をいただくよう、遅くとも4月28日（木）までにご連絡いただきますようお願いいたします。

ただし、その後も派遣に応ずることができるスクールカウンセラーの情報がありましたら、随時ご連絡をお願いいたします。

※ 宮城県への派遣については、本事務連絡と同様の内容が日本臨床心理士会から各都道府県臨床心理士会へ伝えられています。

※ この度の緊急支援派遣は、宮城県教育委員会の事業として行うものであり、同教育委員会が負担する謝金や交通費等の派遣に関する条件等については、同教育委員会で作成されたものを後日送付いたします。

緊急派遣スクールカウンセラーの配置について（案）

1 目的

地震・津波の被害のあった地域に臨床心理士を緊急派遣し、心に傷を負った児童生徒のケアを組織的・継続的に行う。

2 派遣期間 平成23年5月9日（月）～6月17日（金）

3 配置等について

(1) 緊急派遣について

① 特別な配慮の必要な学校に支援チームを編成し、支援にあたる。

石巻市立大川小学校

・支援チーム：県内カウンセラー 5名・県外カウンセラー 1名

・県外カウンセラーをスーパーバイザーとして活用する。

② 地震・津波の被害のあった市町村に2～3名の県外スクールカウンセラーを継続的に派遣し、児童生徒の心のケアとともに、小・中学校配置のスクールカウンセラーにスーパーバイズを行う。

③ 各小・中学校から個別に要請がある場合の緊急派遣は、県内カウンセラーが中心に行う。基本的には、各学校配置のスクールカウンセラーが行う。

(2) 県外スクールカウンセラーの派遣内容

① 児童生徒の心のケア、小・中学校配置のスクールカウンセラーのスーパーバイズ。

② 原則2～3名1チームとし、市町村の学校に派遣する。

③ 市町村の学校数に応じて、派遣チーム数を決定する。

④ 1週間を1クールとし、各市町に継続して配置する。

【課題】

※交通手段

宿泊地

県の情報集約の方法

報酬等支払いの手続き

※各市町村教委、学校への周知

他市町への対応（栗原市、大崎市等）

(5) 派遣地域及び派遣人数等 (案)

派遣地域	人数	回	クール	総数	派遣先	学校数
南三陸町 登米市	2	5	6		善王寺小, 登米中他	小 5 中 3
気仙沼市	4	5	6			小 2 1 中 1 3
女川町 石巻市	10	5	6		石巻チームと同じ扱い。 旧石巻市(5), 大川小 旧河北町, 旧北上町, 旧雄勝町	小 3 中 2 小 4 3 中 2 1
東松島市	2	5	6			小 1 0 中 4
塩竈市	3	5	6			小 7 中 5
多賀城市						小 6 中 4
七ヶ浜町						小 3 中 2
名取市	2	5	6			小 1 1 中 5
岩沼市						小 4 中 4
亘理町	2	5	6			小 6 中 4
山元町						小 5 中 2
県	1	7	2		高橋先生分	
合計	26					

文部科学省計上予算 8時間×2000回